1. 1ハードウェア(補助記憶装置)

#### 問題5 【解答:エ】

DVD (Digital Video Disc) 装置は、多層化やレーザ光の波長を短くすることで、CDよりも大容量化した光ディスクであるDVDを使用する補助記憶装置である。DVD装置は、「読み取り専用のもの、繰り返し書き込むことが出来るものなど、複数タイプのメディアを利用できる」

ア: CD-ROM も DVD と同じ光ディスクなので、DVD 装置で読むことができる。

イ:DVD装置の小型化は進んでおり、ノート型に搭載されているものもある。

ウ:データの読み出し、書き込みでは、どちらもレーザ光を用いる。

### 問題6 【解答:ウ】

ア:フラグメンテーションでは、ファイルが不連続の領域に記録されるだけであり、進行しても個々のファイルのサイズ(記憶に必要な容量)は変化しない。

イ:コピー先の記憶領域として連続領域が確保できる可能性もあるので、フラグメンテーションが解消することもあり得る

ウ:フラグメンテーション(断片化)を解消するためには、専用のツール(ソフトウェア)などを使用して、不連続の領域に記録されているファイルを連続した領域に再配置(記録)する。この処理をでフラグメンテーションという。(正解)

エ:複数のファイルを集めるとファイルのサイズが増加するため、連続した領域を確保しにくくなってフラグメンテーションが進行する可能性がある。

### 問題7 【解答:イ】

計算手順は、次のとおりである。

手順1 1ページ分のデータ(500文字)を記録するのに必要なバイト数を求める。

1ページ分のデータ記録に必要なバイト数

- =1ページの文字数×1文字のバイト数
- =500 (文字/ページ) × 2 (バイト/文字)
- =1,000 (バイト/ページ)

手順 2 1 枚の DVD-R (記憶容量:8.5G バイト) に記録できるページ数を求める

1枚の DVE-R に記録できるページ数

- =1枚のDVD-Rの記憶容量÷1ページ分のデータ記録に必要なバイト数
- =8.5 (G バイト/枚) ÷1,000 (バイト/ページ)
- =8,500,000,000 (バイト/枚) ÷1,000 (バイト/ページ)
- =8,500,000 (ページ/枚)
- = 「850」(万ページ/枚)

- 1. コンピュータシステム
- 1. 2基礎理論(情報(データ)の表現)

# 問題1 【解答:ウ】

- ・バイト
  - :コンピュータで扱う情報の単位で、1バイト=8ビットである
- ・ピクセル
  - : ディスプレイの画面を構成する単位の画素である。
- ・ビット
  - : コンピュータで、電流又は電圧の状態で"0"または"1"のディジタル信号を表す情報の最小単位である。1 ビットでは、2 種類の情報を表せる。(正解)
- ・ワード
  - : コンピュータで扱う情報の単位で、コンピュータ内部の処理単位である。現在の PC では、1 ワード 32 ビットまたは 64 ビットのものが多い。

## 問題2 【解答:エ】

2 バイトで1文字を表すので、1文字を表現するために使用するビット数は、次のように求められる。 1 文字を表現するために使用するビット数 = 2 バイト/文字×8 ビット/バイト

=16 ビット/文字

n ビットで表現できる情報量は 2<sup>n</sup>種類なので、16 ビットで表現できる情報量(文字の種類)は、次のように求められる。

16 ビットで表現できる情報量(文字の種類) =2n 種類

=「65,535」種類